

【公開日】 2026年3月9日

作成日 2024年 4月 10日  
(最終更新日 2026年 2月 10日)

## 「情報公開文書」

受付番号：2025-4-231

課題名：TMM コホート情報を活用した表現型ワイドな全ゲノムシーケンス  
関連解析

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構・特別栄誉教授・山本 雅之

### 1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画に参加された方

### 2. 研究目的・方法

【研究期間及び試料・情報の利用又は提供を開始する日】

研究期間：2024年5月（研究実施許可日）～2027年3月

試料・情報の利用又は提供を開始する日：研究実施許可日

【研究目的】

疾患とゲノムの関連を調べる研究では、これまで主に SNP アレイというツールが用いられてきましたが、全ゲノムシーケンスデータを対象とした解析では、SNP アレイでは扱えなかった、頻度の低いゲノム多型や、より複雑な構造を持つ多型などを解析することで、さまざまな検査値や体質の個人差に関する、より詳細な遺伝的背景の解明が期待されます。本研究は、これらの全ゲノム解析で検出される検査値や体質とゲノム配列の個人差に関する関連を探索することを目的とした研究です。このような遺伝型-表現型関連解析を表現型横断的に実施することで将来的な研究の基盤となる情報を充実させます。

【研究方法】

本研究では、東北メディカル・メガバンク計画のコホート参加者を対象とし、全ゲノムシーケンス配列及び SNP アレイから得られたゲノム DNA 配列の遺伝型に対して、検査値や調査票情報といった表現型との関連を解析します。この解析結果は、疾患や遺伝的個人差の生物学的な解釈を深め、新規治療仮説の生成に役立っています。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：全ゲノムシーケンスデータ、SNP アレイデータ、基本情報（年齢・性別）、検体検査データ、調査票データ、メタボローム情報、生理機能検査データ、特定健診データ

#### 4. 外部への試料・情報の提供

東北大学東北メディカル・メガバンク機構から外部への試料の提供はありません。また、遺伝子情報、検査情報、調査票情報と各遺伝型との関連に関する個人特定性のない統計情報は jMorp 等の適切なプラットフォームにて外部の研究者に公開いたします。

##### 【試料・情報の提供を行う機関】

機関名称：東北大学東北メディカル・メガバンク機構

機関長名：山本 雅之 機構長

##### 【提供を行う試料・情報】

情報：個人特定性のない統計情報

#### 5. 関係研究組織

東北大学東北メディカル・メガバンク機構

研究責任者：特別荣誉教授・山本 雅之

#### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-274-6018

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当

〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-718-5162

#### ◆個人情報の利用目的の通知

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

#### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1>

<個人情報の保護に関する法律第21条の4>

- ①利用目的を本人に通知し、又は公表することにより本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該個人情報取扱事業者の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合
- ③国の機関又は地方公共団体が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- ④取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合

#### ◆個人情報の開示等に関する手続

東北大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、東北大学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは当機構HPよりプライバシーポリシーを確認の上、請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学東北メディカル・メガバンク機構プライバシーポリシー】

<https://www.megabank.tohoku.ac.jp/contact/privacypolicy>

【東北大学情報公開室】

<https://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

#### ※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1>

<個人情報の保護に関する法律第33条の2>

- ①本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③他の法令に違反することとなる場合

以下、過去に掲載を行っていた文書

## 「情報公開文書」

受付番号：2024-4-023

課題名：TMM コホート情報を活用した表現型ワイドな全ゲノムシーケンス  
関連解析

研究責任者：東北メディカル・メガバンク機構・教授・山本 雅之

### 1. 研究の対象

東北メディカル・メガバンク計画に参加された方

### 2. 研究目的・方法

【研究期間及び試料・情報の利用又は提供を開始する日】

研究期間：2024 年 5 月（研究実施許可日）～ 2026 年 3 月

試料・情報の利用又は提供を開始する日：研究実施許可日

【研究目的】

疾患とゲノムの関連を調べる研究では、これまで主に SNP アレイというツールが用いられてきましたが、全ゲノムシーケンスデータを対象とした解析では、SNP アレイでは扱えなかった、頻度の低いゲノム多型や、より複雑な構造を持つ多型などを解析することで、さまざまな検査値や体質の個人差に関する、より詳細な遺伝的背景の解明が期待されます。本研究は、これらの全ゲノム解析で検出される検査値や体質とゲノム配列の個人差に関する関連を探索することを目的とした研究です。このような遺伝型-表現型関連解析を表現型横断的に実施することで将来的な研究の基盤となる情報を充実させます。

【研究方法】

本研究では、東北メディカル・メガバンク計画のコホート参加者を対象とし、全ゲノムシーケンス配列及び SNP アレイから得られたゲノム DNA 配列の遺伝型に対して、検査値や調査票情報といった表現型との関連を解析します。この解析結果は、疾患や遺伝的個人差の生物学的な解釈を深め、新規治療仮説の生成に役立てます。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：全ゲノムシーケンスデータ、SNP アレイデータ、基本情報（年齢・性別）、検体検査データ、調査票データ、メタボローム情報、生理機能検査データ、特定健診データ

#### 4. 外部への試料・情報の提供

東北大学東北メディカル・メガバンク機構から外部への試料の提供はありません。また、遺伝子情報、検査情報、調査票情報と各遺伝型との関連に関する個人特定性のない統計情報は jMorp 等の適切なプラットフォームにて外部の研究者に公開いたします。

##### 【試料・情報の提供を行う機関】

機関名称：東北大学東北メディカル・メガバンク機構  
機関長名：山本 雅之 機構長

##### 【提供を行う試料・情報】

情報：個人特定性のない統計情報

#### 5. 関係研究組織

東北大学東北メディカル・メガバンク機構  
研究責任者：教授・山本 雅之

#### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 お問い合わせ窓口  
〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-274-6018

東北大学の東北メディカル・メガバンク事業に協力された方で、本研究に限って試料・情報の利用を希望されない方は、下記までご連絡下さい。

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 地域住民コホート担当  
〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-718-5161

東北大学 東北メディカル・メガバンク機構 三世代コホート担当  
〒980-8573 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL：022-718-5162

#### ◆個人情報の利用目的の通知

保有個人情報の利用目的の通知に関するお問い合わせ先：「6. お問い合わせ先」

#### ※注意事項

以下に該当する場合にはお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1>

<個人情報の保護に関する法律第21条の4>

- ①利用目的を本人に通知し、又は公表することにより本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該個人情報取扱事業者の権利又は正当な利益を害するおそれがある場合
- ③国の機関又は地方公共団体が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、利用目的を本人に通知し、又は公表することにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき。
- ④取得の状況からみて利用目的が明らかであると認められる場合

#### ◆個人情報の開示等に関する手続

東北大学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、東北大学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは当機構HPよりプライバシーポリシーを確認の上、請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学東北メディカル・メガバンク機構プライバシーポリシー】

<https://www.megabank.tohoku.ac.jp/contact/privacypolicy>

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

#### ※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

<人を対象とする生命・医学系研究に関する倫理指針 第9章第18の1>

<個人情報の保護に関する法律第33条の2>

- ①本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ②個人情報取扱事業者の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③他の法令に違反することとなる場合